

予備試験・法科大学院 選べる法曹への道

～両者のメリット・デメリットと入門講座～

- ❖ 法曹への道
- ❖ 予備試験の特徴
- ❖ 法科大学院の特徴
- ❖ 両者のメリット・デメリット
- ❖ 入門講座の特長

法曹への道

- ❖ 法曹とは
- ❖ 司法研修所修了
- ❖ 司法研修所入所
- ❖ 司法試験合格
- ❖ 司法試験受験資格維持(not失権)
- ❖ 司法試験受験資格取得＝予備試験合格
若しくは法科大学院修了

予備試験の特徴

- ❖ 受験資格制限一切なし
- ❖ 統一基準の国家試験
- ❖ 費用は受験料のみで仕事との両立可能
- ❖ 多い科目数
- ❖ 1年間に短答、論文、口述全てに合格
- ❖ 2011年最終合格率1.79%

法科大学院の特徴

- ❖ 入学資格を大学卒業とする学問の府
- ❖ 大学院ごとに区々の選考・進級・卒業基準
- ❖ 入学金・授業料多額、仕事との両立困難
- ❖ 区々だが入試の科目数はさほど多くない
- ❖ 区々だが論文が主(全国统一適性試験有)
- ❖ 区々だが合格率は50%～20%程度

両者のメリット・デメリット

- ❖ 両者の特徴のうち、一方のメリットは他方のデメリットで一方のデメリットは他方のメリット
- ❖ 問題は、メリット・デメリットの強さの比較にある

入門講座の特長

- ❖ 実務を睨んだカリキュラム・教材
- ❖ 司法試験合格を睨んだ受験対策的なカリキュラム・教材
- ❖ 真正未修者にも解るカリキュラム・教材
- ❖ 真正未修者にも解る講義・フォロー
- ❖ “スピードフリー”の岩崎クラスの特長



0 001221 124223

LU12422